

星屑

2010年 10月号

No. 427



北天の日周運動
固定撮影(30秒露出)を合成

熊本県民天文台

8/13 ~ 8/15 お盆休みと週末が重なり 天文台は 連日大賑わいでした！



左の写真は、8/14(土)の運営の様子です。来台者が増え始めた頃に撮影したもの。このあと、22:00近くまで、観測室は満杯の状態が続きました。

嬉しい悲鳴！？

今年のお盆、ちょうど週末の一般公開と重なりました。それで、帰省した人達も大勢やってきたのでしょうか。連日、天文

台は大賑わいでした！

「19時頃に開台したとき、お客さんが少なくて、もしかしたら今夜は暇かも・・・」と、土曜日が担当の運営委員＝「ヒゲさん」は思ったそうです。しかし、20時頃から来台者がドンドン増え始め、あっという間に観測室が満杯の状態になり、22時まで盛況が続きました。普通の月なら、運営の合間に「星屑」の印刷くらいはできていたのですが、この日の来台者はとても多くて、星屑の印刷やトークアバウトは、一般公開が終わったあと、深夜から始めざるを得なかったほど。大賑わいでした！

レーザーポインターを試用

時々雲が広がり、望遠鏡での観察ができなくなったので、その間は、「レーザーポインター(緑色の光線、出力50mW)」を使って星座の解説を行いました。このレーザーポインター、8/12(木)に開催した「ペルセウス座流星群の観察」イベントの際に、会員のK氏から寄贈して頂いたものです。出力が大きいので、観測室内にいる人には大気中で散乱されて戻ってくる緑色の光線が十分見える明るさです。ある程度の距離まで光が届いているようで、目に見える光跡が長く、どの星を指し示しているかもよく分かりました。

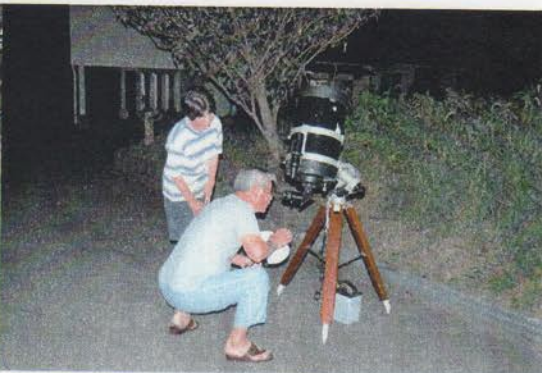
県民天文台はこれまで「光害対策」に熱心に取り組んでおり、夜間照明の上方光束を制限するよう強く求めていることもあって、星空の観察時にレーザーポインターを使用することを控えてきました。しかし今回は、来台者がとても多くて解説するのが困難だったため、試用してみたわけです。もちろんその運用に当たっては、注意深く取り組みました。



使っている本人に見えている「光線」の強さと、周囲にいる人に見えている「光線」の強さが違うので、そのことを十分に意識しながら使った方が良さそうです。また、来台者の中には、レーザーポインター自身に強い関心を示す人も出てきますから、光源をのぞき込まれたりしないようにしなければなりません。レーザーポインターを手に持ったまま、望遠鏡やパソコンの操作など、いろんな作業を行うことは厳禁ですね。思わぬ時に照射スイッチを押してしまい、予期せぬ照射を引き起こしてしまう場合もあるからです。これから、主に団体向けの観望時に活用してみようと思います。

8/16(月) 城南町 旭が丘団地で 10数名 公民館主催の「星の観測会」

できたての小さな公民館、初めての試みでしたが楽しんでいただけました



旭が丘は現住戸数33戸の小さな住宅団地です。その自治会の集会所が、平成22年3月の熊本市との合併に伴い「公民館登録」を勧められ、今年度になって「旭が丘公民館」が誕生しました。わずかですが市の助成金を得られることになって、自主事業を始めました。

第1弾が絵画教室、第2弾が「星の観望会」という企画。せっかくだからまずは夏休み中にと、旧暦の「七夕」の日を選びました。この日なら、天文台の運営もなく、出張観望会の予定も入らないだろうと考えたからです。

あいにくの猛暑続きでしたが、参加者は子どもも大人も初めて望遠鏡で天体観察をする人ばかり。月や土星、それにこと座のベガやM7・M57を見て大感激! 「ぜひ、季節ごとに開催して欲しい」というご要望も頂きました。

8/20(金) 阿蘇、内牧小学校で うちのまきキッズクラブ「天体観測会」

70名余が参加 (実際は、もっと多かったかも知れません)

熊本県環境センターの環境教育指導者派遣制度を活用していただきました



この日、持参したのは、C-11、12cm屈折。プロジェクターとスクリーン、ロケット一式。

イベントの内容:

- 1) モデルロケット打ち上げ 5機
- 2) 星の観察: 月、アルタイル、アルクトゥルス、ベガ、アルビレオ、M57。夏の大三角、はくちょう座、さそり座、北斗七星の解説
- 3) 電子紙芝居: オリオンとサソリ、天に投げ上げられた熊、月の女神を欲しがった巨人

このイベントを主催されたのは、児童の放課後保育に取り組む、内牧地域の人たちです。小学校の体育館の2階に、畳敷きのミーティングルームがあって、そこが「活動の拠点」になっていました。

早めに現地に着。グラウンドからの視界確認して、望遠鏡の設置場所を考えたり、風向きを調べて、ロケット打ち上げ地点を決めたりしました。そして、18時から児童達と一緒にカレーライスの夕食を頂きました。

それから、望遠鏡を組み立て、19時前から21時半まで、たっぷりと楽しんで頂きました。

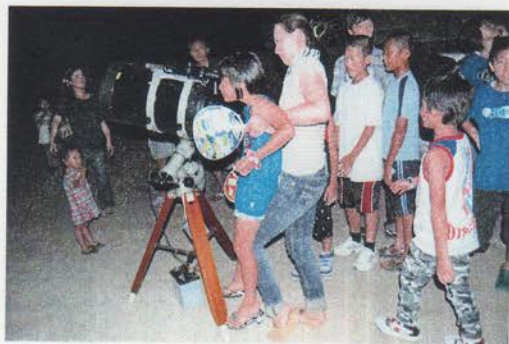
天文台から現地まで、片道約1時間半かかります。望遠鏡など各種機材の積み込みに始まり、現地での組立・観察会・片付け作業、それに帰路の時間を合わせると・・・、たっぷり8時間以上。なかなかの大イベントでした!

大勢を相手に一人で運営しますから、写真を撮影できるのもイベントが始まるまでの、少し余裕のある時間帯だけです。一旦、イベントが始まると、望遠鏡の調整に、解説に、会場移動に・・・と走り回ることになって、三脚もカメラもセットしてあったのに、撮影するのを忘れてしまいました。

8/21(土) 託麻西校区内 グラウンド で 託麻西校区3町内子ども会「星の観測会」

100名余が参加

☆ 熊本県環境センターの「環境教育指導者派遣制度」を活用していただきました ☆



持参したのは、この日も、C-11、12cm屈折。プロジェクターとスクリーン、それにモデルロケット関係一式。

イベントの内容:

- 1) モデルロケット打ち上げ: 5機
- 2) 星の観察: 金星、月、デネブ、ベガ、火星、プルケリマ
観察しながら、星座などの解説
- 3) 電子紙芝居: オリオンとサソリ、光を運んできたカラス、龍とムカデ、星空クイズ

19時に開始して、21時20分頃終了。

片付け終わりが、22時。

天文台まで戻って、望遠鏡など機材を降ろしたら、ふうーーーー！ でした。

でも、これで、2日連続の大規模出張観望会が無事に終了。

内牧も、託麻西も、とても好評だったのが何よりです。



参加者が多かったのも、ここでもレーザーポインターを使って夜空の星を指し示し、星の名前や星座の形を説明してみました。下の写真がその時の様子です。この画像では、星空を指し示している私の周囲で、大勢の方が同じ方向を見

上げているのが分かります。また、その表情などから、どの星が話題になっているのか、ちゃんと分かっている様子がうかがえます。



8/27(金) 白旗小4年生とその家族 が 来台 「星の観察会」を開催しました！



この日は曇り空でしたが、予定通り来台の白旗小ほか、全部で50名ほどが来台されました。

厚い雲が多かったのですが、一面に雲が広がってはいっても雨は降りそうにない状況でしたから、野外に解説場を設営して、「星の観察会」を実施しました。講師役は、私と西嶋さんです。

玄関前広場にプロジェクターを設置して、私(艶島)が解説。西嶋さんが2階の観測室で望遠鏡の操作と解説という役割分担。途中から雲の隙間が通り始めて、ベガやアルクトゥルスが見えました。解説をしながら、参加者の半分ずつ、交代で2階の観測室に上がっていただきました。ですから、掲載した写真に写っているのよりも多くの参加者があったわけです。イベントの後半では電子紙芝居の「星座物語」が好評で、予定時刻になってもリクエストが止まらず、観察会は21時半近くまで続きました。その後も一般のお客差を対象に公開を続け、木星や月、ミザールを観察し、遅くまで賑わいました。

準備中に事件発生！

天文台のプロジェクター、そのランプがついに「寿命」を迎えました。この日、会場を設営して、準備が万端整い、公園の駐車場に入声が始めた頃でした。突然、プロジェクターが「プ

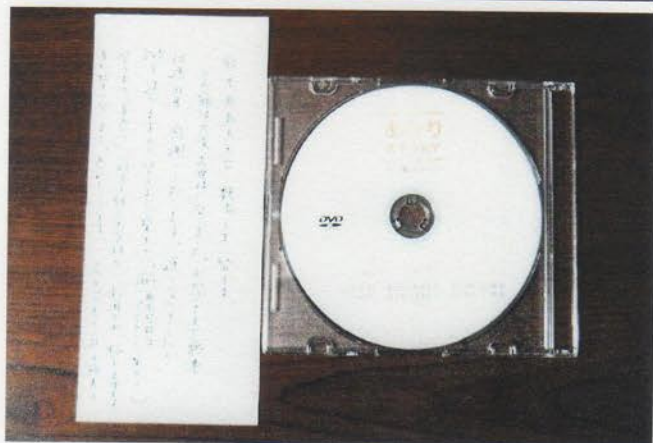
ッツン!」したのです!!

気がついたときには電源が落ちてしまっており、もう入らない状態です。参りました!!!
このままでは解説ができないと慌てましたね。しかし、すぐに、町内の佐久間動物病院さんがプロジェクターをお持ちだということを思い出して、さっそく電話。快諾を頂いたので、車を飛ばし、借りてきました。・・・ギリギリで、星の観察会に間に合い、無事に解説ができました。

良かったーーーー! それにしても、最初はエアコン、次にプロジェクターと、壊れるときは、次々に壊れるものなのですね。

☆☆☆☆☆

TVQで放映された「あかりstory」 収録したDVDが届きました。



早速、見ようと思ったのですが、DVD-VR モードで録画されたハイビジョン映像でした。しっかり、コピー・ワンスのプロテクトがかかっているんです。CPRM とDVD-VR モードに対応したDVDプレーヤーが、我が家にはないので、私はまだ内容を見ていません。

8月22日の日曜日、久しぶりに来台された荒尾在住の運営委員＝松野さんは、TVQで放映された番組を見て、録画もされたのだそうです。荒尾市ってTVQの放送エリアだったんですね。一緒に来ていた子どもさん達が防犯灯を見つけて、「これ電気を付けても良いですか?」と点灯し、手に持って、「テレビと一緒にだ!」とポーズを取り、嬉しそうでした。

いつか、天文台で上映会をしたいのですが、このDVDを再生できるポータブルなプレーヤーをお持ちの方はいらっしゃいませんか?

できれば、岩崎電気さんや、城南総合支所などへも出かけて、映像を見てもらいたいとも思っているのですけどね・・・

8/28(土)も、天文台は賑わいました!!

ヒゲさん、西嶋さん、私の3人で対応しましたが、終始観測室は満杯の状態でした。大気の透明度が良くて、天の川もはっきりと分かり、来台者は喜んでいました。公開の終わり頃、子ども達向けに借用中のプロジェクターを使って、電子紙芝居の上演も行いました。

★ 県民天文台では、9月に入って、プロジェクター(XGA仕様)を1台、購入しました。 ★

8/21 (土) 菊池川自然塾で星空観察会

親子 30 名＋スタッフ 15 名で、お月さんを観察

熊本大学の磯部先生も応援に

高田ゆういち

毎年、私の地元の川で開催されている、菊池川流域連携会議主催の親子流域探索隊は、今年は菊池川自然塾（九州文化財研究所：主催 富田克敏）も加わり自然観察も充実して、8月21日（土）、22日（日）の2日間、水辺の学校ゆめほたるで開かれました。

私は、この菊池川自然塾に去年から「受講生」として参加しているのですが、富田先生から、「星の観察会をお願いできないか、私の教え子で、星好きのものが熊本大学にいて、手伝いに呼ぶから・・・」と頼まれ、講師として参加することになりました。その教え子とは、熊大天文部の顧問をされている、磯部博志先生でした。いやいや世の中狭いもので・・・

21日の午後から参加者の親子約30名は、瀬張り漁を見学したあと、川の合流地点（私の家の近所）で水生生物の採取、その後、ゆめほたるで採った魚の解剖をおこなうなど充実した内容でした。



残念ながら夕方から雲が多くなってきました。やがて、磯部先生も望遠鏡を持って到着。

星空観察会は、午後7時から始める予定でしたが、その日川でとれたばかりの鮎の塩焼きを、子供たちがほおばっていて、開始が遅れました。

午後7時20分ぐらいから、私の説明で、その日見える、惑星（金星、火星、土星）、月の説明をした後、ゆめほたるの玄関前へ。

磯部先生のLX90（ミード20cmカセグレン）と私が天文台から借りてきたMT130の2台で、それぞれ惑星、月を見せる予定になっていたのですが、西の空はあいにくの曇天。しかたないので、2台とも月にむけました。

子供達には、星のスケッチをさせようと、画用紙を用意して配っていました。望遠鏡の隣に机と赤色ランプを用意して、そこで描いてもらいました。月を見た後な

にか、一生懸命描いていたようですが、こちらは望遠鏡にかかりっきりで、どんなスケッチができあがっていたか確かめていませんでした。それが残念。

そのうち、雲も多くなって、いよいよ月も見えなくなっていたので、一旦、部屋



に戻り、組み立て式の星座早見盤を、参加者に作ってもらいました。

これは星ナビから、販売されているもので、ハサミや糊もいらず簡単に作れます。作った後、星座早見盤のあわせ方と、星の見方を説明。

そうこうしているうち、また星が見え出したので、また外に出て、望遠鏡でアルビレオやアークトゥルスをみてもらいました。

お開きの後は、お土産写真の「木星と土星」を子供たちに配りました。

観察会終了後、まだ星を見たい方は、木星をみてもらいました。

以上 21 日は、菊池川自然塾のプログラムで終了。

翌 22 日は、菊池川流域連携会議の主催で、水辺での身の守り方の説明のあと、前の菊池川で実施練習、それからカヌーで遊んだ後、昼すぎにお開きになりました。



熊本大学天文部（旧熊大天文研究会）30 周年記念行事

着々進行中！？

来年(2011 年)が部創立 30 周年になるのを記念して、「どっか、集まってなんかやろうや」ということになり、下見として、8 月 27 日、28 日に清和高原天文台に九州の OB、現役メンバーとその家族が 25 名が集結。みんな満足したご様子で、さっそく、来年 9 月 17 日～18 日にここで開催することを決め。ロッジの予約を済ませました。

☆☆☆☆ ちょっと一服

Poem & Illustration

立秋も過ぎ、白露も過ぎ、空の雲の形にも秋の気配が感じられるというのに、この連日の暑さはなんでしょう。せめて夜だけでも過ごしやすくなってほしいと願っているのに、じめじめと蒸し暑さが続きますね。

さて、にぎやかだった西の空は、土星も火星も見えなくなり、金星は明るさを保っているものの、ずいぶん低くあつという間に沈んでしまうようになりました。

22日は中秋の名月、天文台では、県のフィールドミュージアムで団体観望会。観望と撮影で月を堪能してもらう予定です。コンデジや携帯の撮影機能がどんどんよくなり、手持ちコリメート撮影タイムは一般公開日でも好評。リピーターさんも増えています。

ものの数分、慣れれば数秒で撮れてしまう手持ちコリメート、楽しんでみませんか。



顔

日ごとに
どんどん変わる 顔
ツンと冷たく 澄ましてみたり
ころころと丸く 笑い転げてみたり

なんとか心と秋の空
なんて

それでも
よく見ていると
ほんとうは いつも同じ顔
ただ
そのどこを見ているか で
違っているように思うだけで

ああ そうなんだ 思い込んでいただけなんだ と
わかった気になっても

決めつけちゃいけない
その同じ顔のさらに向こうには
ほんのちょっと
今まで知らなかった影が
ちらちらと 見え隠れしている



By Dio

2010年8月の県民天文台 ～運営日誌より～

開台率 12日/13日=92.3%
一般来台者数 607名

総開台日数 18日
会員来台数 48名

日付	天気	担当運営	来台数	記 事
1 日 (日)	曇りのち晴れ	艶島、中島 西嶋、杉村	50人	府領公民館から来台 デネブ、スピカ、M7、夏の三角形、さそり座、いて座、北斗七星 イースター島日食映像、星座の解説、彗星観測ドームの紹介
4 日 (水)	晴れ	艶島	2人	エアコン取り替え工事 よく冷えます!
6 日 (金)	晴れ	西嶋、高田 小林 J 小林 J	12人	金星、火星、土星、アンタレス、M22、M6 雲があるものの晴れ間の星はきれい!金星が基に引っかかるのが早くなりました。暗くなってから来た家族葉に損なって残念! 彗星
7 日 (土)	晴れ	中島、艶島 小林 J 艶島 西嶋 中島	45人	金星、火星、土星、アンタレス、M22、M7 M17、M8、M4など 歴史民俗資料館のイベント参加者20人ほど 後半よく晴れて天の川も見えました。前半の男の子たちの時は曇ってしまって残念! 彗星 南天の口周運動 星野 星野、M8
8 日 (日)	晴れのち曇り	艶島 小林 M	18人	金星、火星、土星、アンタレス、M22、M7 M22、M17、スピカ
10 日 (火)	曇り時々晴れ	艶島	35人	「元気の森かじか」 モデルロケット打ち上げと電子紙芝居 後半晴れたので星見 詳しくは記事を
11 日 (水)	雨	艶島	1人	「くまろく」の取材打ち合わせ ブラックホールを紹介、金星の映像など さて、「生中継」ということになるのでしょうか?

日付	天気	担当運営	来台数	記 事
1 2 日 (木)	曇り／晴 れ	中島、西嶋 艶島、西嶋 中島、高田 小林 J	2 0 人	アンタレス、アークトゥルス フィールドミュージアム「ペルセウス座流星群をなが めよう」 ・流星、天文台の紹介 ・星空解説 ・アンタレス、アークトゥルス 彗星
1 4 日 (土)	晴れ	中島、艶島 西嶋、高群 小林 M	4 6 人	月、金星、アンタレス、アークトゥルス、アルタイル、 M 2 7, M 2 2、ミザール、M 7 とにかく大変賑やかな運営、さすがにお盆だ！ Talk About 星屑放送、フィールドミュージアムについて
1 5 日 (日)	晴れ	艶島、西嶋 中尾	2 2 人	月、アンタレス、M 2 2、ミザール、M 7、ベガ、木 星、sygX-1 フォトフレームを使って M8 と X-1 の見え方を解説し たら好評でした
1 6 日 (月)	晴れ	艶島、西嶋	1 2 人	旭が丘団地出張観測会 月、アンタレス、ベガ、M7,M22, アルビレオ
2 0 日 (金)	晴れ	西嶋、小林 艶島	2 2 人 8 0 人	金星、月、アンタレス、アルタイル自由研究らしい子 供らが多い。寄付 2 5 0 0 円 うちのまきスマイルキッズ：ロケット・電子紙芝居・ 観望
2 1 日 (土)	晴れ	中島、西嶋 高群 艶島	2 5 人 1 2 0 人	金星、月 自由研究がらみが多い！ 託麻校区三町内子ども会出張観測会 ロケット、電子紙芝居、観望
2 2 日 (日)	晴れ	艶島、西嶋 小林 M	6 人	月、木星 月と木星を手持ち撮影
2 3 日 (月)	晴れ	艶島	3 人	合志市で新型防犯灯導入についての協議（岩崎電気） TKU取材について
2 7 日 (金)	曇り	艶島、西嶋	5 0 人	白旗小観望会 ベガ、アークトゥルス、木星、月、電 子紙芝居など プロジェクターのランプ切れ！！
2 8 日 (土)	晴れのち 曇り	中島、西嶋 艶島	3 5 人	月、木星、金星、M 7, M 2 2, ミザール、アンタレ ス なかなか賑やかな晩でした。
2 9 日 (日)	曇り時 々雨	艶島	3 人	屋根を開けたら星がちらちら見える。ところが すぐに雨！電子紙芝居。解説終了後入会されま した！！

先月は台風が上陸していないと書いていたら、9号が上陸しましたね。DEATHノートがこのページはと思いました。くわばらくわばら…、これは雷でした。閑話休題…。さて、まだまだ熊本は暑い日が続いておりますが、9月22日は中秋の名月です。丁度休日の前なので、夕涼みがてら是非お月見をお楽しみ下さい。お団子を供えるもよし、お酒を供えるもよし・・・、となると宴会か？ 秋の夜長、お楽しみ下さいませ。(^^;) また、このお月見をしたら10月20日の十三夜も、是非楽しみましょう。

9月22日(水) フィールドミュージアム「中秋の名月を見よう、写そう」

☆ 10月の天文現象 & 行事 ☆

- 1日(金) 下弦(12:52)
- 2日(木) 土星が合(11:36 0.9等、視直径15.7" 環長経35.5" 環短経04.0")
- 8日(金) 新月(03:44)
寒露(かんろ…秋涼増し、寒くなり露を結ぶ)
- 9日(土) りゅう座流星群が極大(旧ジャコビニ流星群 8日夜から9日朝にかけて)
トークアバウト(天文台にて 20:00~ 変更の場合もあります)
- 12日(火) くじら座のミラが極大(2.0~10.1等 周期332日)
- 15日(金) 上弦(06:27)
- 16日(土) 水星が外合(21:26 -1.5等、視直径4.7")
- 20日(水) 十三夜(後の月)
- 22日(金) オリオン座流星群が極大(21日夜半から22日朝にかけて)
- 23日(土) 満月(10:37)
霜降(そうこう…露は霜と化して草木の葉は黄変するという意味で霜降)
- 28日(木) 金星が内合(00:39 -4.0等、視直径61.3")
103P/ハートレイ第2周期彗星が近日点を通過(周期6.5年 4等級)
- 30日(土) 下弦(21:46)

特定非営利活動法人熊本県民天文台機関誌 「星屑」 2010年10月号 通巻427号

発行所 熊本県民天文台事務局 〒861-4226

熊本県熊本市城南町塚原2016番地 熊本県民天文台

TEL 0964-28-6060

振替口座 01700-5-105697

NPO熊本県民天文台事務局

天文台ホームページ <http://www.kcao.jp/> メールアドレス astro@kcao.jp

メーリングリストの加入申し込み受付中 kcaohige2003@yahoo.co.jp 中島まで